

2015年度の事業報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

特定非営利活動法人 京都 DARC

1 事業の成果

2015年度は、2014年度に続き「障害者総合支援法」に基づく障害福祉サービス事業所として、指定共同生活援助（介護サービス包括型）をネクサスにて、自立訓練（生活訓練）事業をデイセンター・マハロにて行った。また、引き続き、女性ホーム・ワイオリの運営を行った。2016年3月末のネクサスでの入所者は7名、ワイオリの入所者は3名で、デイセンター・マハロへの通所登録者は12名であった。近年、この通所登録者数は若干減少傾向にある（過去3年間の利用者の動向、下部記載）。就職についた利用者が毎年数名いる中、本人都合で利用終了した者が十数名いる状況が続いており、定着が難しい。今年度は、女性の年間利用登録者15名のうち、本人都合で利用終了したものが9名おり、女性の支援体制の充実が課題となった。

薬物依存症者及びその家族への相談援助事業として、電話相談や来所面談等を行った。相談件数は薬物依存症者69件、薬物依存症者家族43件、関係者38件であった。家族カウンセリングは86件であった。家族プログラムは12回行い、参加者の平均は12.6名であった。DML(DARC・MAC・Ladies)合同ミーティングは17回行った。

今年度も京都府薬務課との共同事業を行った。薬物依存症の電話相談“薬物依存 ホットライン”（京都ダルク内に設置と広報している）では、31件の電話相談があった。舞鶴医療センターで毎月一回行っているメッセージ・ミーティングには、毎回積極的に参加される方がいる。また、年2回、京都北部地域の各保健センターと現状報告等の情報交換の会合により、北部地域との連携ができつつある。「若年者向け薬物再乱用防止プログラム」（明日への扉を今開こう！OPEN）は5月26日に開始し、全16回行った。京都ダルクの利用者の他に、外部からの当事者および病院関係者の参加が定着してきている。

薬物依存症者の社会復帰促進事業として、就労相談や農作業等を行った。以前からお世話になっている亀岡市の農家の方の畑や田での野菜や米作りに6回参加した。また、山科区で農地をお借りして、農作業体験を39回行った。

京都府薬務課との共同事業の社会復帰支援事業として喫茶店等でのボランティアを41回行った。山科区で農地をお借りして、農作業・園芸体験を行った。さらにパソコンセミナーを20回行い、平均3.6名/回利用者が参加し、7名がワープロ検定を受験し、6名合格した。

今年度の施設内研修を、全12回行った。今年度は、特に感染症や矯正施設からの利用者受け入れに関わる状況について理解を深めた。

過去三年間（2013～2015年度）の利用者内訳

		2013年度 2013.4～ 2014.3	2014年度 2014.4～ 2015.3	2015年度 2015.4～ 2016.3	
年間総登録 者数		43	38	35	
	内再登録者 *	9	1	4	
終了者	就職	3	7	3	
	他施設への 移動	9	2	2	
	本人都合	14	12	18	
継続者 3月末時点	アルバイト 週三日以上	0	1	2	
	プログラム 中心	17	16	10	

*当該年度以前に京都 DARC に利用登録して終了後、再度当該年度利用登録した者

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る

事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)	
⑥ 障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービス事業	①薬物依存症回復支援施設の運営事業 ③薬物依存症者への生活支援事業	共同生活援助・介護事業 (障害者総合支援法) ネクサス運営	365日	ネクサス	5	(平均) 7名/日	17,069
	①薬物依存症回復支援施設の運営事業 ③薬物依存症者への生活支援事業	自立訓練(生活訓練)事業 デイセンター・マハロ運営 ミーティング、レクリエーション、昼食作りなどのプログラム	月～土 9:30～ 17:00 313日	デイセンター ・マハロ	5	(平均) 14名/日	23,858
①薬物依存症回復支援施設の運営事業 ③薬物依存症者への生活支援事業	ワイオリ運営	365日	ワイオリ	5	(平均) 4.5名/日	2,008	
④薬物依存症・薬物乱用に関する知識・情報の普及啓発事業	書籍販売	随時	京都DARC	2	薬物依存症者とその家族・関係機関職員等	121	
②薬物依存症者及びその家族への相談援助事業	薬物依存症者相談	随時	デイセンター ・マハロ	10	69件/年	7,431	
	家族・関係者相談	随時	デイセンター	10	43件/年		

			・マハロ		薬物依存症者家族 38件/年 関係者
ホッとライン 相談	随時	京都DA RC		1	7件/年 薬物依存症者 20件/年 薬物依存症者家 族 4件/年 関係者
インターベン ションプログ ラム	随時	各拘置 所・留置 施設		8	50件/年
家族プログラ ム	12回/ 年	京都DA RC		2	(平均) 12.6名/回 薬物依存症者家 族
家族カウンセ リング	随時	京都DA RC		1	86件/年 (126.5時 間)
舞鶴医療セン ターメ ッセージ	12回/ 年	舞鶴医療 センター		7	(平均) 4名/回 薬物依存症者・ 関係機関職員等
刑務所等にお ける薬物離脱 教育指導講師 派遣	122回 /年	各刑務 所・拘置 所		6	(平均) 9名/回
更生保護施設 盟親健 康学習会講師	5回/年	更生保護 施設盟親		2	(平均) 10名/回

	派遣				
	OPEN「若年者向け薬物乱用防止プログラム」講師派遣	16回/年	龍谷大学 矯正・保護総合センター	2	(平均) 3.4名/回
	DMLミーティング	17回/年	京都MAC	2	(平均) 4.9名/回
④薬物依存症・薬物乱用に関する知識・情報の普及啓発事業	ニュースレター発行	6回/年	京都DARC	4	1,500部/回
	ホームページ	随時	京都DARC	2	28,529PV/年
	フォーラム開催	1回/年	京都府内	15	230名以上
	各種研修会等講師派遣（関係者・PTA・福祉等）	9回/年	全国	6	100名/回
	学校・高校・大学への講師派遣	9回/年	関西圏各学校	6	中学・高校・大学の生徒教員及び保護者等約150名/回
	他機関との協力・連携（市こころの健康増進センター・府精神保健総合センター）	2回/年	府・市のセンター	4	薬物依存症患者、関係機関職員
⑤薬物依存者の社会復帰促進事業	喫茶店等でのボランティア	41回/年	バザールカフェ	4	(平均) 3名/回
	就労相談	随時	京都DA	6	利用者

			RC		
	パソコンセミナー	20回/年	京都市	1	3.6名/回
	研修会参加	15回/年	全国	7	利用者
	農作業・園芸体験	39回/年	山科区	4	(平均) 3.6名/回
	農作業体験	6回/年	亀岡市	4	(平均) 4名/回
⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業	施設内研修	11回/年	京都DA RC	3	(平均) 9名/回 職員、関係者
	施設外研修	2回/年	全国	10	(平均) 2名/回 職員、関係者

(2)その他の事業 当該事業年度は実施しなかった。